

川口成彦

ピアノリサイタル

「二人のフレデリク」

PROGRAM

ショパン

夜想曲第6番 op.15-3

24の前奏曲 op.28

モンポウ

子供の情景

3つの変奏曲

前奏曲 第7番

ショパンの主題による変奏曲

* ルンデ所有：YAMAHA CF (1981) を使用

2025 **3/16** [日]

15:00 開演 (14:30 開場)

Halle Runde

チケット代金 (全席自由)

一般：4,500円 学生：2,000円

ペア：8,000円 (ルンデ取扱のみ)

整理番号順入場 / WEB 早期申込み割引あり

* 未就学児のご入場はお断りしております。

チケットの購入はこちらから

ルンデ

<https://dbf.jp/runde/r250316>



『花束よりチケットを』

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかえて、ご家族、ご友人とお越しいただけ
ましたらうれしく思います。

Naruhiko
Kawaguchi

20世紀カタルーニャの偉大な作曲家モンポウはショパンの生家のあるジェラゾヴァ・ヴォラの落ち葉をお守りにしていました。心のささくれに訴えかけるようなモンポウの音楽の繊細さの背景にはショパンからの大きな影響が見受けられます。そして偶然にも二人の名前は言語は違えど「フレデリク」です。

私が愛してやまないスペイン音楽の中でも稀有な光を放つモンポウの作品と、私が最も尊敬する音楽家ショパンの作品と一緒に取り上げる「二人のフレデリク」は、2023年の京都のカフェ・モンタージュで初めて実現することが出来、それ以降フィンランドやオランダ、フランスでも同じテーマで演奏会を行いました。そしてこの私自身温めてきているテーマの公演をHalle Rundeで実現できること大変嬉しく思っています。皆様のご来場心よりお待ちしております！

川口成彦

川口成彦

Naruhiko Kawaguchi

1989年盛岡生まれ、横浜で育つ。

第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位、ブルージュ国際古楽コンクール最高位。

フィレンツェ五月音楽祭や「ショパンと彼のヨーロッパ」(ワルシャワ)、モンテヴェルディ音楽祭(クレモナ)をはじめとした音楽祭に出演。協奏曲では18世紀オーケストラ、{ oh! } オルケストラ・ヒストリチナなどと共演。2023年には神奈川フィルハーモニー管弦楽団の弾き振りも行う。

東京藝術大学楽理科卒業後、同大学およびアムステルダム音楽院の古楽科修士課程修了。フォルテピアノを小倉貴久子、リチャード・エガーの各氏に師事。第46回日本ショパン協会賞、第31回日本製鉄音楽賞 フレッシュアーティスト賞受賞。

またスペイン音楽をこよなく愛し、自主レーベルMUSISによるCD『ゴヤの生きたスペインより』(第2弾が今年3月発売)や自主公演「スペインの森」などのプロジェクトも展開中。



Naruhiko Kawaguchi

チケット販売 ▶▶ 芸文プレイガイド (052-972-0430) / ブレイクカフェ (Halle Runde 1階)

Web Live Concert 同時開催 ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

感染症対策のためのお願い

- 発熱 (37.5℃以上) および体調不良の方のご来場はお控えください。公演後でも構いませんのでご連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。
- マスクをご持参ください、ロビーより着用お願いいたします。
- 感染症の流行状況により、席数を減らして公演を行う場合がございます。ご希望の席をご用意できない場合がございますことご了承ください。
- 詳しくは下記 URL よりご確認ください。

[Halle Runde ポリシー]

<https://dbf.jp/plazza/index.cfm?page=hallpolicy>



Φ RUNDE

一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番
TEL : 052-846-8566 / E-mail : runde@dbf.jp

[アクセス]

ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。

名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線

金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。

・名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口

・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口

・名古屋市営バス「桜山」

(それぞれ徒歩10分程度)

<https://dbf.jp/runde/>

